

日本の近現代占術の流れを克明に記した唯一無二の本！  
占術界の歴史書・時代を彩った名物易者達との交友録

# 占いを愛した人たち

—五術家列伝・珍談奇談—

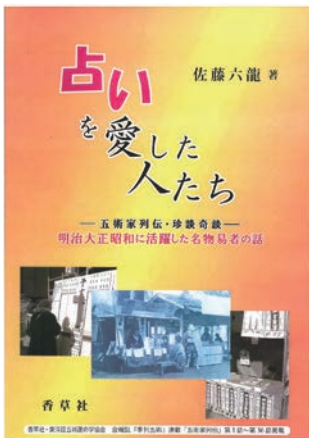
明治大正昭和に活躍した名物易者の話

佐藤六龍著

A5判・並製

定価 四、二〇〇円（税込）

送料 六〇〇円（前金・代引）



★季刊『五術』（東洋五術運命学協会会報誌）連載「五術家列伝」第1話（平成7年9月号）〜第36話（平成18年6月号）掲載★

時代を彩った名物易者達が、今、生き活きとよみがえる！

七十年前の占術界を知り、明治大正生まれの師についていた

六龍先生だからこそ、語れる、描ける、占いの達人達との交友録

週刊誌・テレビのメディアが創作した「占い？」が氾濫する中、

本ものの「占術」は、その理論も、その心も、今や危機に瀕しています。

今、残しておかなければ埋もれてしまう明治以降の日本の占術界の歴史！

占術を愛し、その職に命をかけた、明治大正昭和の占術家たちの生き様！

斯界の雄・佐藤六龍先生が、諸先輩から直に聞いた話、自身が見、体験した  
事をもとに、ここに占術界の全貌を記し、歴史の一頁に確かな軌跡を築く！

『高島曆』誕生の秘話・占術を一大事業化した熊崎健翁・作家の田中

小実昌氏が安田組の才兄サンに易者指南を受ける話・気がいかに自分  
が持っていた日本刀を渡し、素手で立ち向かうという命がけの日切り

易者——どの話にも、当時の人々の生きる姿、何事にも一生懸命に、  
そして必死に生きていた姿が、まざまざと浮かんできます。

☆☆☆☆ 本書に掲載の逸話（一部）紹介します ☆☆☆☆

牢獄で生まれた高島易／『高島曆』誕生秘話／名キヤッチコピー・黙って座れば

びたりと当たる／日本における四柱推命の流れ／高嶋象山、精神異常者に殺さる／

熊崎健翁と根本圓通の姓名三三画吉凶論争／文人易者田中小実昌／易者心得・テン

タクリの危なきかな／明治天皇に進講したバンカラ腐れ儒者・周易の根本通明／三

益愛子の人相を見ましがえた桜井大路／平沢流易の喜八堂と河鍋魯安・焦氏易林流

の岩谷赤丸／園田眞次郎・気学創作秘話／熊崎健翁の占術大事業化／熊谷（くまが

い）をかける！／本講義より面白い大熊光山の課外授業／大熊光山—画相名人のウ

ラにはサマジイ研究努力・服の柄まで見える画相／気学の田中胎東—独特の文体

で魅了・師と弟子が逆転／加藤大岳—昭和の世に周易を広めた功労者／食いつばぐ

れのない日限り易者／日本刀を持った気がいかに素手で立ち向かった日切り師

## ★ 発刊記念割引 ★

期間：本年5月31日迄（消印有効）

- ①グリーン会員：2,940円・30%引
- ②現講習生：3,150円・25%引
- ③特別会員・旧講習生：3,360円・20%引
- ④季刊五術購読者：3,570円・15%引
- ⑤一般の方：3,780円・10%引

\*価格は税込 ◆送料は右記と同じ

【作家・田中小実昌氏の易者修行時代の話です】

でないから易経本なんか持ってねえよ！ しかたがねえから岩波文庫の『易経』本を買っておそろおそろ兄いの所に行ったのさ。そしたらいきなり蹴とばされたよ！ 痛いのはなんの。おめえ東大出ているこんな事もわかんねえのか？……。おれには何の事かさっぱりだけど、ともかく、兄さん教えてください、と頭を下げるしかないのさ！ サトウサンわかるか？ 東大なんぞこんりんざい入るもんでないよ！ おれは安田組にいる間、東大のくせに！とときて、蹴とばされるんだよ！ 全然東大と関係ないと思うんだけど……。でも後から考えると、東大はともかく兄さんの言うことはうなずけるんだよなあ――。

――つまり立見（大道で易者をやる）の易者が、いくら権威がある（本当は岩波書店の易経など権威はまったくない）といって岩波文庫の易経を持ってどうするんだ、という意見が兄さんなんだよ！ そこでおれはまた、どうしたらよいでしょう、と兄さんにうかがいをたてたのよ。ところがなんとそれがびっくり、安田組の兄さんはこれこそ東大出ないけどインテリよ！ サトウさん！ すぐ神田の古本屋の山本書店へ行って易経の和とじ本、なるべく大きな、きかない本を買ってこい、と言うのさ。びっくりしたなあ！ 安田組のテキヤの兄さんが中国本を売っている店を知っていて、そこで四書五経の中の易経

## 第二十話 気学を創作した人

――園田眞次郎・気学創作秘話――

（平成13年9月号掲載）

（文中敬称略）

現在日本で一番行われている占術は「気学」（きがく）です。専門家も一般占術愛好家も、この気学および気学に類した占術を用いています。

この気学を創始したのが、園田眞次郎（荻野地角・ペンネームか？）です。この気学は一般に知られているわりには、真の気学とは！というのを知っている人が絶無です。これくらい誤って伝えられている方はちょっと類がありません。有名で一般に広く流布されているため、中国に古くからあった占術だとか、日本にも古くから伝えられたものとかいう誤解です。たしかに気学の基本構成の陰陽・五行・生剋・九星の四大要素は中国にあつたものですし、日本にも江戸時代にはあつたものですが、気学全体の構成からみた場合は、それらは一割にもみたくないもので、気学のすべては、園田眞次郎が創作したものです。